

私立学校も給食費無償化実現!

小学生は年額74,800円、中学生は88,000円

私たち共産党区議団の提案が実を結び、私立小中学校等に通う家庭(港区民で、区立学校に在籍していない児童・生徒)に給食費相当額(小学生74,800円、中学生88,000円)を支給することになりました。必要書類は11月頃に発送する予定です。対象者には4月分に遡^{さかのぼ}って支給されます。年3回に分けて振り込まれます。(今回のみ2回に分割)

党区議団が区立学校の給食費無償化が実現した2023年9月以降、粘り強く質問を続け、やっと私立も無償化実現の成果ではありますが、まだ充分ではありません。先進的に無償化している6つの区では、区立の無償化と併せて同時期に私立小・中学校(国立、インターナショナルスクール等を含む)に通う家庭に給食費相当額を支給しています。

表:学校給食無償化額(一人当たり) (単位:円)

	区立小・中学生	私立小・中学生
小学1・2年	74,295	74,800
小学3・4年	80,340	
小学5・6年	86,355	
中学生	98,800	88,000

でも…

4月からの実施が決まりましたが、私立学校と区立学校の無償化額との乖離^{かいり}があります。(表参照) また新宿区や杉並区など進んだ区では長期に休んでいる場合や、不登校の児童・生徒を抱える家庭にも給食費相当額を支給しています。港区でも区立小・中学校に在籍しながら学校に来られない、いわゆる不登校(小学校406名、中学生79名)になっている家庭への支給も求めています。が、支給するようになっていません。



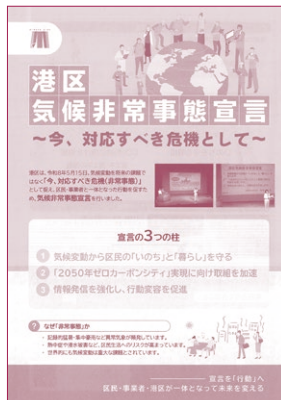
引き続き改善に取り組みます

「教育の港区」「子育てするなら港区」といいながら、全体にいきわたる対策が不十分です。どの子も施策が平等に受けられるのは当然です。

引き続き学校給食の改善に向け努めていきます。ご意見をお寄せください。

『港区気候非常事態宣言』を行いました!
～共産党議員団が議会で何度も取り上げ実現～

記録的猛暑、ゲリラ豪雨など地球環境の悪化が原因で起こる自然災害から命を守るためには環境破壊にストップをかける必要があります。港区の課題として①23区で一番のCO₂排出量、②熱中症搬送が増加傾向、などがあげられます。宣言の柱として①気候変動から区民の「いのち」と「暮らし」を守る②2050年ゼロカーボンシティを加速③行動変容を促進があげられています。私たち共産党議員団は、区内CO₂排出量の約7割を占める民生業務部門(ホテル、オフィスビルなど)の排出削減のため、削減目標の設定を義務付けることを求めています。



米軍ヘリ基地アンケート

『うるさい』と感じる＝

約6割

区が行った「米軍ヘリの飛行に関する住民アンケート」の結果が公表されました。対象地域は六本木7丁目、西麻布1～4丁目、北青山1～3丁目、南青山1～7全体の17,783世帯で回答数は4,305件でした。(24.1%)『六本木7丁目に在日米軍のヘリ基地があることを知っているか?』の問いには84%が知っていると答え、『うるさいと感じるか?』の問いに強く感じる、どちらかといえば感じるを合わせて57%と約6割がうるさいと感じていました。また部品の落下事故やトラブルへの心配も59%、約6割が心配と感じていました。がわかりました。(港区ホームページから検索できます)

今年度中に港区独自の騒音調査を行う予定です。ヘリ基地撤去を求めて引き続き行動していきます。

困ったときはすぐ相談を

弁護士と区議会議員がご相談に応じます

TEL.03-3578-2945

福島 宏子
保健福祉常任委員
交通等対策特別委員長
議員団幹事長
区議2期風見 利男
建設常任委員
防災危機管理等安全対策
特別委員
議員団長
区議10期ホームページも
ご覧下さい

「山の手空襲」81年で献花 5月25日表参道の記念碑「和をのぞむ」前で

山の手空襲から81周年の5月25日、表参道交差点にある記念碑「和をのぞむ」で献花式がおこなわれました。1945年5月25日から26日未明にかけて、港区、渋谷区、新宿区、中野区などの「山の地域」は大規模な空襲を受け、約3600人が亡くなったといわれています。2007年に、戦災で亡くなった人々を悼み、戦争を風化させずに平和を願う記念碑「和をのぞむ」を表参道に建立しました。

関係者や住民、通行人、青山学院初等部や青山小学校の児童たちが献花。福島宏子・風見利男区議も献花しました。



記念碑「和をのぞむ」

白金台いきいきプラザ 7/1再開

大規模改修工事が行われていた白金台いきいきプラザが7月1日に再開しました。6/25に内覧会がありました。お風呂もきれいになり、トレーニングルーム、更衣室、シャワー室も完備。地下のホールにはステージが作られました。これまで通り調理室、工作室、茶室(和室)もあります。防音の集会室にはピアノが置かれ、合唱の練習などができます。



建設常任委員会にて 6/23(火)

『再開発協議会における住民の意見を反映させる制度作りを求める請願』

現在白金地区において進められている「再開発協議会」について、将来的な市街地再開発準備組合説立を目的として運営されているにもかかわらず、再開発に反対する地権者の意見を正式に反映する制度が十分に整備されていない。という理由から

- ①協議会運営の透明性の確保
- ②市街地再開発事業への賛否にかかわらず意見表明ができ議論がされること

の2点を求める請願が建設常任委員会で審議されました。やり取りの中で区側はすべての地権者に「知る権利」が平等に担保されるべきものとの認識を明らかにしました。請願は共産党議員団、みなと未来会議は、採択を主張しましたが、残念ながら4対3で採択されず継続審査となりました。

第2回定例会にて 福島宏子区議が 質問しました^{1/} [6月17日(水)]



1. 中東情勢の影響から経済とくらし、命を守る緊急対策を行うこと
 - ・無利子、無担保、無保証人の融資制度を緊急に創設すること
2. データセンターの建設に伴う区民の不安を解消すること
 - ・範囲を限定しない説明会の開催を求めること
 - ・事業所向けの指導要綱とガイドラインの作成を急ぐこと
3. 区有施設に女性用トイレを増やすこと
4. CO₂排出量の削減を強化し、23区ワースト1位を返上すること
 - ・民生業務部門の事業者にCO₂削減目標の設定を
5. 旅館業法や民泊の規制を強化すること
 - ・住民説明会の開催を義務付ける、看板には営業者の氏名や連絡先などを明示、施設に従業員を常駐など盛り込んだ条例改正を
6. 国民健康保険制度を守り保険者としての責任を果たすこと
 - ・国保逃れが大問題。厚労省の通達に則り「国保逃れ」が疑われる事業者を調査し、必要な指導を行うこと
 - ・国民健康保険法に基づき、港区独自に傷病手当を支給すること
7. 私立学校等に通う児童・生徒、学校に通えない児童・生徒に区立給食費相当額を支給すること(要望)
 - ・区立と同等の給食費相当額を支給すること
 - ・無償化が始まった2023年9月から遡及すること
 - ・非喫食者支援の観点で対象を拡大すること

芝公園4丁目に データセンター建設中

昨今テレビなどでも取り上げられているデータセンター。千葉県や東京都日野市や江東区で住民からの声が上がっています。港区では芝公園4丁目に建設中です。昨年9月に行われた住民説明会では不安の声が出されています。広範な説明会の開催を! 港区からも住民の不安を取り除く指導を求めました。今後も注視していきます。



建設中のデータセンター

中東情勢に伴う経済対策を! 5/29 共産党として緊急要望

「ナフサが足りない!」「塗料・シンナー・塩ビ製品・断熱材など価格高騰、生産停止で仕事ができない!」現場の深刻な実態を受け、清家愛区長に要請しました。戦争の終結に向けた外交交渉を高市政権に求めることはもちろん、無利子・無担保・無保証人の緊急融資の創設、医療機関や福祉施設に区の備蓄品からの支援などを求めました。区長は「まずは実態を把握し、23区区長会でも要望をまとめたい」などと答えました。

